

平成 29 年度

東京藝術大学大学院

美術研究科（修士課程）第二期選抜試験

専攻：工芸 研究分野：染織

研究分野別実技試験

試験日時：平成 29 年 2 月 13 日（月） 11：00～16：00

問題

「アネモネ」をモチーフとし、シャツやワンピース等の服地に使用するテキスタイルのリPEAT柄をデザインしなさい。

<条件>

- ◇ 画板は、タテ位置で使用する事。
- ◇ 解答用紙の横巾を生地巾（100 cm）と想定し、1リPEAT柄分を彩色する事。
- ◇ 1リPEATのタテの長さ、外形は自由。
- ◇ アネモネの「花・葉・茎」の要素のみで構成する事。
- ◇ 色数は自由。モチーフの色の変更も自由。
- ◇ 指示された用具と与えられた用具のみで表現する事。
- ◇ 画板の右上に受験番号をボールペンで記入する事。

※余白の白は、生地白と判断します。

平成 29 年度

東京藝術大学大学院

美術研究科（修士課程）第二期選抜試験

専攻：工芸 研究分野：染織

研究分野別筆答試験

試験日時：平成 29 年 2 月 13 日（月）

10：00～11：30

受験番号	
------	--

1～28 の各問いに答えなさい。

1. 天平の三瀝を全て記入し、それぞれどのような技法か簡単に説明しなさい。

三瀝		説明
①		
②		
③		

2. 天然染料と化学染料の双方を比較し、それぞれの染料の特徴を述べなさい。

天然染料	化学染料

3. 天然繊維を一つ上げ、精練に必要な助剤を含めて精練の工程を箇条書きで答えなさい。

繊維名： 工程：

4. 下記の繊維の特徴に付いて述べた文章①～⑥にあてはまる繊維名を答えなさい。

	繊維の特徴
①	肌触りが柔らかく吸湿性に富み、洗濯に耐える丈夫さを備えた繊維。江戸時代から昭和初期にかけて、日本でも盛んに栽培されたが現在はほとんどが輸入されている。
②	古代から使用されている繊維で、きわめて吸湿性にすぐれ、涼しく冷たい感触がある。植物の靱皮や葉脈が原料。
③	木材・紙などのパルプから得られるセルロースを原料とし、それらの構造組成を生かしたまま化学変化させて、紡糸した繊維。
④	石炭・石油を原料とし、有機合成された繊維。
⑤	独特の美しい光沢と柔らかい感触がある暖かくて柔らかい天然繊維。
⑥	空気を十分に含有する一方、湿気を吸収し暖かくて軽い繊維。繊維表面に独特の縮れと鱗状に重なりあう角質（スケール）が特徴。

繊維名 解答欄

①	②	③	④	⑤	⑥

5.①～③の図は化学染料の浸染による染色過程を示した図である。

それぞれの図に適切な染料と a～d に使用する助剤を下の選択肢から選んで答えなさい。

選択肢

酸性染料	分散染料	直接染料	反応性染料	トリポリリン酸ソーダ	芒硝
酢酸	苛性ソーダ	WS ソープ	ソーダ灰	尿素	アルギン酸ソーダ

解答欄

①の染料		②の染料		③の染料			
a の助剤		b の助剤		c の助剤		d の助剤	

6. 次の友禅染めについての文章の①～④にあてはまる名称を記入しなさい。

「友禅」の名は_____ ① _____時代の扇絵師・_____ ② _____が
小袖に描いた華やかな絵画調の模様が人気を呼んだことに由来する。

「本友禅」とも呼ばれる本格的な「_____ ③ _____友禅」と、型紙を用いて
型染めをする「_____ ④ _____友禅」がある。

①	②
③	④

7. 本友禅で糸目糊を置く際に使用する道具は3つのパーツで出来ている。

それぞれの名称を漢字で答えなさい。

--	--	--

8. 「地入れ」の目的や効果として適している方にそれぞれ○を付けなさい。

- | | | |
|--------------|--------|--------|
| ◇糊の生地へのくい付きを | [良くする] | [おさえる] |
| ◇染料の浸透を | [良くする] | [おさえる] |
| ◇糊の防染力を | [良くする] | [おさえる] |

9. 下記の型染めに関連する文章中の①、②に適切な言葉を答えなさい。

豆汁は、空気中の_____ ① _____を吸収すると、水に不溶解となる。この
性質を利用して、琉球紅型では顔料の_____ ② _____として使用している。

①	②
---	---

10. 引き染めの際、生地を張る為の道具の名称を2つ答えなさい。

--	--

11. 染め上がりの写真 1~4 に対応した作業工程の写真 A~D を選び
記号で答えなさい。

染め上がりの写真			
1	2	3	4

作業工程の写真			
A	B	C	D

1 :	2 :	3 :	4 :
-----	-----	-----	-----

12. ①~⑤は、型染の際使用する防染糊の代表的な材料である。
それぞれの材料の効果と欠点を簡単に説明しなさい。

材料	効果	欠点
①糠		
②塩		
③消石灰		
④亜鉛末		
⑤グリセリン		

13.下記の型紙に関連する文章中の①～④にあてはまる言葉を答えなさい。

伊勢型紙は_____①_____県の鈴鹿市において作られた染め用型紙である。
 _____②_____彫り・_____③_____彫り・_____④_____彫りの道具彫りがある。

①	②	③	④
---	---	---	---

14.下記の注意点は、着尺の生地にはリポートにより型付けをする為の型紙について述べたものである。それぞれの理由について簡単に説明しなさい。

注意点	理由
天地の余白の長さを変える。 地の余白を 10～12 cm に長くする。	
左右の余白を広く取る。	

15.下記の文章中の①～③に適切な言葉を答えなさい。

シルクスクリーン捺染の感光製版では、枠に_____①_____を張り
 その上に_____②_____を均一に塗布し_____③_____によって硬化させ製版する。

①	②	③
---	---	---

16.シルクスクリーン捺染の製版時に、細かい線で構成された模様がある場合、製版の際に注意すべき点を2つ答えなさい。

--	--

17.スクリーン捺染の色糊を作る際に適した助剤を全て選び○を付けなさい。

ネオプライマーゼ	モノゲン	尿素	ロート油	重曹
苛性ソーダ	ポリミンL	グリセリン	ハクトロン	

18.スクリーン捺染の元糊に入れるトリポリリン酸ソーダの効果を説明しなさい。

--

19.下記の文章は、ろうけつ染の防染剤について説明したものである。

①～④にあてはまる言葉を答えなさい。

日本最古の防染法として伝わるろうけつ染は、現在では主に石油から精製されたマイクロワックスやパラフィンが防染剤として用いられる。

その他にも、ハゼの実を精製してつくった_____①_____や、細かな亀裂の効果をもつ_____②_____、カルナバワックスなどがある。融点が低くお湯で脱ロウが可能なソーピングワックスは、_____③_____染料や、直接染料との併用は困難である。

上記染料の場合、脱ロウ剤は、_____④_____を使用する。

①	②	③	④
---	---	---	---

20.次の写真は織り分野で使用する道具である。

それぞれの名称を漢字で答え、使用法も簡単に説明しなさい。

名称：	名称：	名称：	名称：
使用法：	使用法：	使用法：	使用法：

21.タテ120cm×ヨコ80cmのタペストリーを下記の条件で織機により制作する際、経糸・緯糸はそれぞれ何 m 必要か計算式と答えを出しなさい。また、経糸・緯糸の全量の半分の量を5%の黒の染料で浸染する際の糸と染料はそれぞれ何 g か計算しなさい。

- 条件 ◇経糸・緯糸密度 6本/cm
 ◇経糸捨て分 80cm
 ◇糸は500mあたり100gとする。
 ◇織り縮み分.結び分は計算に入れない。

経糸計算式：	経糸：	m
緯糸計算式：	緯糸：	m
糸：	g	染料：
		g

22.色糸の本数または配列順を変えることで、織物面に様々なパターンを織り出すことが出来る。

下記の条件のもと、下の図を完成させなさい。

条件 ◇経糸は白黒1本交互にセットし、緯糸は白黒2本交互に織るとする。

◇白糸は×で表し、黒糸は■で表すこと。

◇織り方は平織りとする。

◇順通しとする。

◇表示図の意味

解答欄

23. 次の文章の①～⑥にあてはまるものを a～lの中から選択し
解答欄に記号で答えなさい。

選択肢

- | | | |
|-------------|----------------|---------------|
| a.ジャン・リュルサ | b.ピーター・コリンウッド | c.モイク・シーレ |
| d.ウィリアム・モリス | e.アバカノヴィッチ | f.アーネスト・フェロノサ |
| g.バウハウス | h.ヨハネス・イッテン | i.アール・デコ |
| j.タペストリー復興 | l.アーツ・アンド・クラフツ | |

解答欄

①	②	③	④	⑤	⑥

26. 【 綴織 緋織 二重織 】の中から一つ選択し、技法名を書き「デザイン」から「作品完成」までの工程を箇条書きで説明しなさい。

選択した技法：
・デザイン検討。 ↓
↓
・作品完成。

27. 【 友禅染 型染 ろうけつ染 】の中から一つ選択し、技法名を書き「デザイン」から「作品完成」までの工程を箇条書きで説明しなさい。

選択した技法：
・デザイン検討。 ↓
↓
・作品完成。

